

大学等名：山口大学

テーマ：テーマⅠ（アクティブ・ラーニング）・Ⅱ（学修成果の可視化）複合型

【山口大学改革プランを加速！】・・・山口大学は、正課教育と正課外教育の共創により、共通教育を中心としたアクティブ・ラーニングを組織的に推進し、次の時代を切り拓く人材として必要な力「山口大学生コンピテンシー」の修得を保障するため、先導的な学修成果可視化モデルの構築を行い、学生の学びの好循環を創出する。

## 事業実施体制の整備

### ◆学長を中心とした体制

下図の実施体制を新たに設置し、学長・副学長のガバナンスのもと、教職員・学生が一体となって教育改革に取り組む。

### YU-AP事業推進委員会

学長を中心とした委員会（教育担当副学長、教職員・学生）

【テーマⅠ】  
アクティブ・ラーニング  
タスクフォース

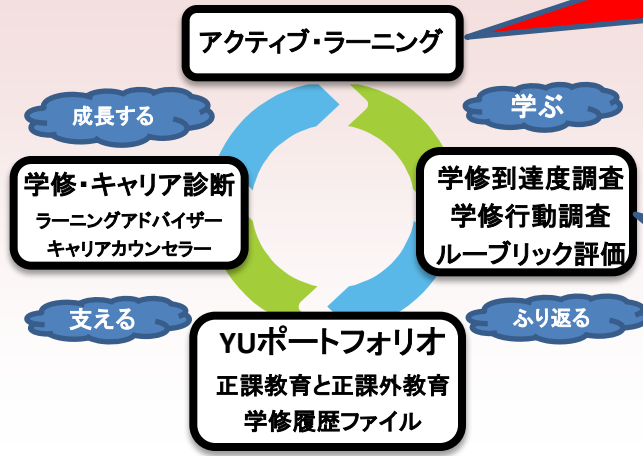
自己点検・評価  
タスクフォース

【テーマⅡ】  
学修成果可視化  
タスクフォース

プログラムコーディネータ

正課教育（共通・専門教育）、正課外教育

## 【学びの好循環】



## テーマⅠ（アクティブ・ラーニング）

- ◆共通教育すべてをアクティブ・ラーニング（AL）化【22科目⇒40科目以上】
- ◆ALポイント認定によるシラバスの見える化、ベストティーチャー表彰によるインセンティブ
- ◆AL推進専門集団「AL推進チーム」の形成

## テーマⅡ（学修成果の可視化）

- ◆学部生すべてを対象に学修到達度調査・学修行動調査を実施
- ◆授業科目間の成績評価基準の平準化のため、ルーブリック評価を実践
- ◆直接評価・間接評価統合型学修成果可視化モデルの発信

## 山口大学生コンピテンシー「驚き、個性、出会い、夢を発見し・はぐくみ・かたちにする人材の育成」(教育理念)

- ★驚き・・・世界や社会にいつも驚きを感じ、過去・現在・未来に問いを発し続ける力【課題発見力・発信力】
- ★個性・・・自分を発見し、はぐくみ、世界でたったひとつの存在になるうとする力【主体性・状況把握力】
- ★出会い・・・自分を超えてひとに出会い、出会いをはぐくみ、つながりを築く力【傾聴力・働きかけ力】
- ★夢・・・過去を受け継ぎ、現実を見すえながら、夢を発見し、夢をはぐくみ、夢をかたちにする力【創造力・実行力】



## 【成果指標】

	26年度	28年度 (目標値)	30年度 (目標値)
アクティブ・ラーニングを受講する学生の割合	22.7%	100%	100%
学生の授業外学修時間(1週間あたり)	3.88時間	4時間以上	5時間以上
アクティブ・ラーニング型の正課外教育プログラムの実施数(全学対象)	10プログラム	15プログラム	20プログラム

## 【事業の成果】

- アクティブ・ラーニングを組織的に推進し、教員の教育力向上と学生の授業外学修時間確保に努め、山口大学改革プランを加速します。
- 個々の学生が学びによる成長を実感できるように、学修成果可視化モデルの構築を行い、学士課程教育の質保証を推進します。